

webサイト



長福寺裏山古墳群は笠岡市走出山口地区の境界をなす市内最大規模の古墳群である



古墳は当時の権者の墓

笠岡市走出 長福寺裏山古墳群

古墳の種類

長福寺裏山古墳群の古墳には4種類の形があります。



① 七っ塚古墳群

4基の方墳。1号墳と2号墳から初期須恵器(すえき)が出土しています。



② 又又塚古墳

前方後円墳、備中西部最大規模の古墳

③ 一っ塚古墳

造出付の円墳。

④ 仙人塚古墳

造出付の円墳

竪穴式石室をのぞいて見学することができます。

⑤ 東塚古墳

前方後円墳。

円筒埴輪が出土しています。

初期の須恵器(すえき)が出土したという事は...

吉備中札の大首長、あるいは渡来陶工とのネットワークで入手したのかも... つまり、スゴい豪族

が埋葬されていた可能性が高いぞ!!

昔の人は数が多し事を「七っ」って言ってたんだって。だから「七っ塚古墳群」は七つ古墳があるわけじゃないニヤ!

歴史を知ると古墳って興味深いぞ!

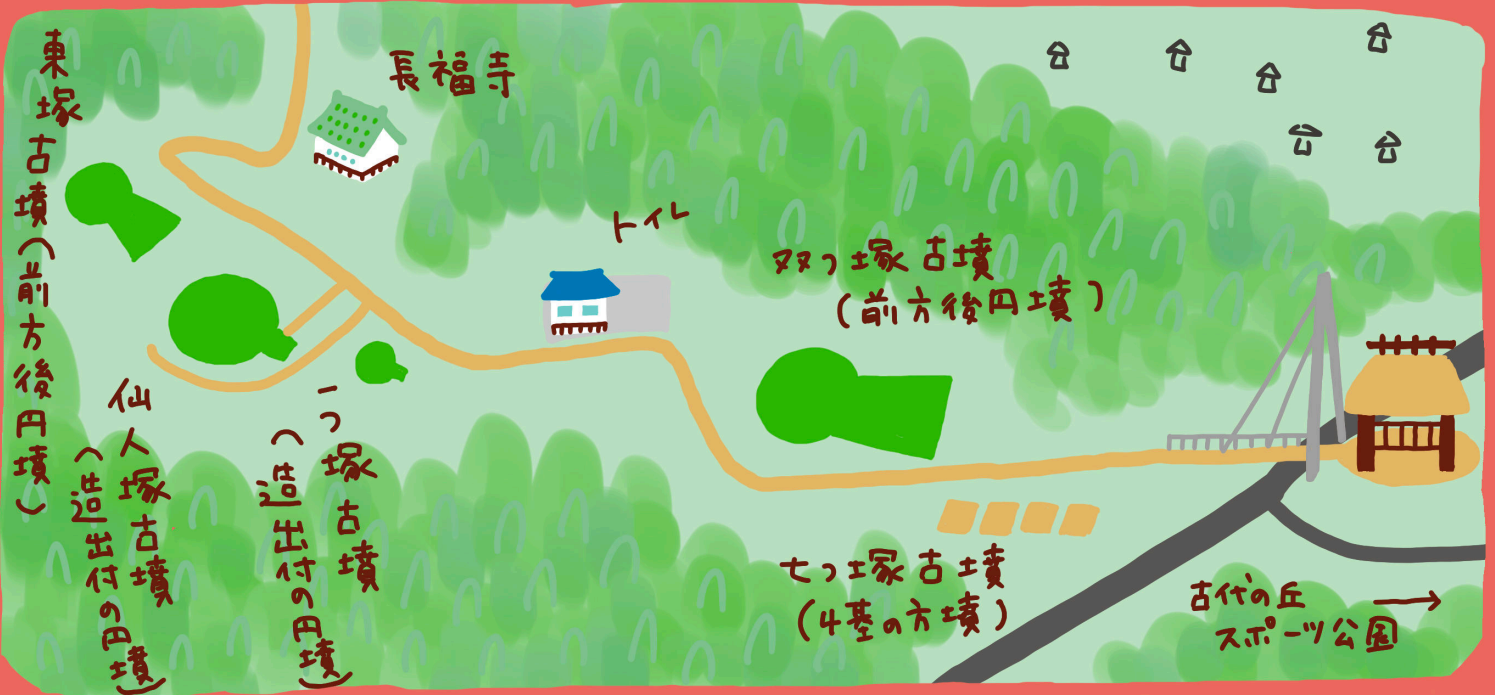


①～⑤の順番で古墳が作られていきます。コレ、実は西から順番に作られてるんだ!

びっく(β)な話

仙人塚古墳から出土した可能性が高い鉄の甲(短甲)。現在、アメリカ、ニューヨーク、メトロポリタン美術館に所蔵されています! 美術館に売却前は新山尋常高等小学校の職員室に置かれていたそうです。

当時の女生が鉄の甲を着て授業に出た... という話も残っているそうです!!



長福寺裏山古墳群は車で通る事もできますが、ウォーキングしながらのんびり歩くのがオススメです!! 空気がとってもキレイな場所ですよ!!